

# 第18回全国小学生タグラグビー大会中関東予選大会 実施要項

令和3年10月29日

- 目的** 全国各地の小学生がタグラグビーをプレーすることにより、ラグビースピリットを通じ、仲間と助け合うことを体験し、自ら考えて道を切り開くことを身につけ、スポーツの意義を実感することを目的とする。
- 主催** (公財)日本ラグビーフットボール協会
- 主管** 関東ラグビーフットボール協会、千葉県ラグビーフットボール協会普及育成委員会、浦安市ラグビーフットボール協会
- 後援** スポーツ庁、朝日新聞社、千葉県教育委員会(申請中)、千葉県スポーツ協会(申請中)、浦安市教育委員会(申請中)
- 協賛** サントリーホールディングス株式会社、株式会社シミズオクト、株式会社BLK JAPAN、株式会社三井住友銀行
- 期間** 令和4年1月23日(日) ※雨天決行
- 会場** プリオベッカ浦安競技場(浦安市陸上競技場) 〒279-0031 浦安市舞浜2-27 047-350-9830
- 競技規則** (公財)日本ラグビーフットボール協会タグラグビー標準競技規則に基づく大会規則に準ずる。
- ※人数は4人制、登録選手は6名以上8名以内、コートのはさは横14m×縦20m(インゴール5m程度)とする。
- 参加費** 1チーム1000円(県大会にてすでに領収済み)
- 申込方法** 参加チームは、各県予選大会における中関東大会出場条件をクリアしたのち、令和4年1月9日(日)までに別紙申込み用紙を電子メールにより提出してください。

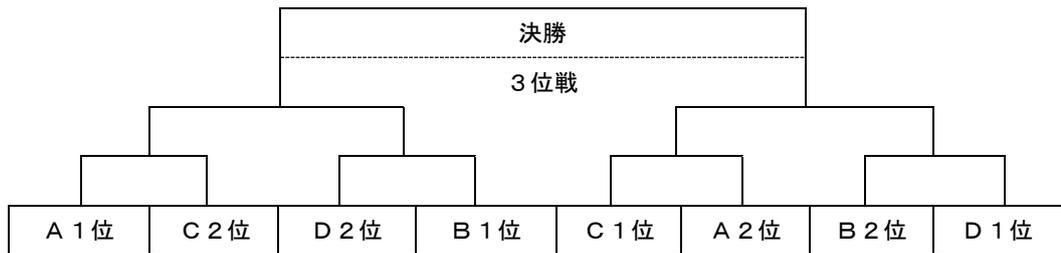
送信先 大会事務局 千葉県協会普及育成委員長高濱(たかはら): hammer@pc5.so-net.ne.jp

- 組合せ等**
- (1) 各県予選大会を勝ち抜いた上位4チームがエントリーできる。
  - (2) 3チームずつ4プールに分け、リーグ戦で1～3位の順位を決定する。
  - (3) 各プールの順位2チームが決勝トーナメント戦を行う。
  - (4) 決勝トーナメント戦の優勝チーム、および優勝チームの所属県以外の県のなかでトーナメント最上位成績のチーム、の2チームが全国大会に出場する。
  - (5) レフリーは、各県から2名ずつ割当を行い、不足分については、開催県で賄う。

## ○リーグ戦

Aプール	千葉1位	埼玉3位	茨城4位
Bプール	埼玉1位	茨城3位	千葉4位
Cプール	茨城1位	千葉3位	埼玉4位
Dプール	千葉2位	埼玉2位	茨城2位

## ○トーナメント戦



**代表者会議** 大会当日、試合開始前にグラウンド本部にて実施予定

**競技日程** 受付 9:30～10:00 審判講習 10:00～10:10 競技 10:30～12:10

試合	時間	Iコート	IIコート	IIIコート	IVコート
第1試合	10:30～	Aプール	Bプール	Cプール	Dプール
第2試合	10:45～	リーグ戦	リーグ戦	リーグ戦	リーグ戦
第3試合	11:00～				
休憩	11:15～				
第4試合	11:25～	準々決勝①	準々決勝②	準々決勝③	準々決勝④
第5試合	11:40～	準決勝①	準決勝②		
第6試合	11:55～	決勝	3位戦		

- 参加資格**
- (1) 小学生4～6年生(日本の学期制による)で編成したチームとする。
  - (2) 原則、単一小学校の参加とする。ただし、タグラグビー普及の地域差により単一小学校でチームが組めない場合は、複数小学校の小学生による合同チームの参加を認める。
  - (3) 参加チームは成人2名が必ず帯同コーチとして引率し、登録選手の保護者から参加の承諾を得ていること。また、大会要項その他主管団体の定める大会規則の遵守を誓約すること。
  - (4) 茨城・埼玉・千葉各県予選大会において優秀な成績を収め、本大会への出場資格を獲得していること。
  - (5) 参加できるのは、登録選手・帯同コーチ・引率教諭・チームスタッフ(感染症対策・撮影者各1)・選手保護者のみとし、それ以外の応援・観戦目的の児童・保護者・親族・チーム関係者等の会場およびスタンドへの入場は認めない。
  - (6) 観戦を許可された選手保護者の観戦場所はスタンドのみとし、ピッチレベルへの入場は禁止する。
  - (7) スタンドで観戦する選手保護者の指導は、各チームのスタッフ、とくに感染症対策要員が責任をもって行う。
  - (8) 帯同コーチは当該チームを指導掌握し、責任を負う者の出来る者であること。
  - (9) 帯同コーチは所属小学校長(複数であれば総て)の承認を受けていることが望ましい。但し、必ずしも小学校長

の承認がなくても、帯同コーチおよび保護者の責任において参加することも可能とする。

- (10) 帯同コーチは競技規則と適用に熟知していることを条件とし、最低1名は大会レフリーとして協力可能な者とする。
- (11) レフリー協力にあたっては（公財）日本ラグビーフットボール協会のスタートレフリーの資格を有していることが望ましい。
- (12) 参加登録費（保険料）を納める。（各県予選出場時に納付済み）
- (13) 負傷その他の事由により、チームの活動可能選手が5名以下となった場合は、棄権とする。

罰則  
安全対策 大会要項、大会諸規約、競技規則について、違反・スポーツマンシップに反する行為があった場合は厳重な処罰を行う。

- (1) 大会期間中は主管団体が所定の救急指定病院を定める。
- (2) 大会期間中は、主管団体が担当医師及びメディカルスタッフを任命する。ウォーターパーソンは各チームが担当するものとする。
- (3) 試合中の傷害について、当日の応急の医療処置は主管団体が施すが、事後処理はチーム及び保護者が行うものとする。
- (4) 大会期間中の保険は主催者（JRFU）でまとめて加入する。
- (5) 競技・練習中以外は、全員マスクを着用すること。
- (6) 練習や試合の前後等、活動の合間には必ず手洗いを実施すること。手洗い用の泡式ハンドソープや手指消毒アルコールは各チームで準備すること。
- (7) 会場に設置する手指消毒剤は主管団体で準備し、会場入り口、お手洗い付近等に設置する。
- (8) 会場施設の手指接触が多い箇所は、運営者が定期的に消毒する。

健康管理 (1) 大会参加にあたっては、当該チームにて予め健康管理を行い、充分留意すること。  
(2) 大会当日、発熱等の体調不良がある者は来場しないこと。  
(3) 受付において「健康チェックシート」を提出すること。提出がない場合は入場を認めない。  
(4) 「健康チェックシート」の提出対象は、登録選手・帯同コーチ・引率教諭・チームスタッフ・選手保護者の来場する者全員である。  
(5) 登録選手・帯同コーチ・引率教諭・チームスタッフの健康チェックシートは、帯同コーチ1が、選手保護者の健康チェックシートはチームの感染症対策要員が、確認・回収し、それぞれ本部受付に提出する。  
(6) 試合中以外での病気傷害についてはチーム内で処理すること。  
(7) 参加選手は必ず保険証またはそのコピーを持参すること。

肖像権 大会出場選手の肖像権は主催者にあるものとする。  
※公式ウェブサイト内の掲出や、次年度以降の大会のポスター・プログラム等に使用される可能性がある。

費用 (1) 旅費交通費支給はなし。  
(2) 参加費は出場選手保険料の100円とする。（各県予選出場時に納付済み）

表彰 (1) 1位～4位チームを表彰する。  
(2) 決勝トーナメント戦の優勝チーム、および優勝チームの所属県以外の県のなかでトーナメント最上位成績のチームの2チームが全国大会に出場する。

開閉会式 (1) 開・閉会式、および表彰式は実施しない。

参加申し込み問合せ 大会事務局  
〒261-0012 千葉県千葉市美浜区磯辺2-7-1 千葉県立磯辺高等学校内 高濱剛  
TEL: 047-277-2211 FAX: 043-278-2071 Email: hammer@pc5.so-net.ne.jp

- (2) 申し込み方法 メールで受付。  
エントリー用紙に必要事項を記入の上、受付期間中に大会事務局へ。  
捺印のある正式な用紙は、大会当日に提出すること。その際は、健康チェックシートの提出も忘れないこと。エントリー用紙および健康チェックシートは下記千葉県ラグビー協会公式サイト内の普及育成サイトからダウンロード可能。  
<http://chibarugby.jp/>（トップページのCONTENTSから普及育成委員会をクリック）
- (3) 受付期間 令和4年1月9日（日）まで
- (4) 参加受付 参加申し込みは、メールで提出するとともに、捺印された正式な申し込み書および健康チェックシートを当日チーム受付時に提出すること。

その他 (1) 大会で使用するタグ、タグボールは主管団体が用意する。  
※タグの色が重なった場合は別色のタグを貸し出す。ボールは試合前、ハーフタイムに消毒を行う。  
(2) 各チーム帯同コーチ1名は、他のチーム同士の試合のアシスタントレフリーが務められること。  
(3) 大会当日は観客制限を行う。別途出場チームに通知する。  
(4) 新型コロナウイルス感染拡大状況によって、大会開催有無を含め、大会規模縮小など、制限を行うことがある。  
(5) 全国大会は、令和4年2月12日（土）・13日（日）アミノバイタルフィールドにて開催予定。